

# わくわく！ パレアフエスタ

vol.17

平成31年1月26日(土)に、くまもと県民交流館パレアにて、

「わくわく！パレアフエスタ vol.17 (平成30年度生涯学習フェスティバルinパレア)」を開催しました。

県内の社会教育に携わる24団体が、子どもたちを対象とした様々なものづくりや体験活動のブースを提供。のべ5,003人が、思い思いの活動を楽しみました。

## 《参加施設・団体》

- 一般社団法人 Arts and Sports for Everyone ●一般社団法人日本ボーイスカウト熊本県連盟 ●エコ村伝承館
- ガールスカウト熊本県連盟 ●九州ルーテル学院大学 子育て支援部 くれよん ●くまもと県民交流館パレア「おもてなし」ボランティア
- 熊本高等専門学校 ●熊本市立金峰山少年自然の家 ●熊本大学メイクフレンズ ●県環境センター ●県教育庁社会教育課
- 県立あしきた青少年の家 ●県立天草青年の家 ●県立菊池少年自然の家 ●県立豊野少年自然の家 ●国立阿蘇青少年交流の家
- さわやかボランティアーズ ●しみずおはなし会“ふしぎふしぎ” ●東海大学チャレンジセンタープロジェクトメカトロマイスター
- 日本折紙協会熊本支部「火の国」 ●パレア「広報ボランティア」 ●パレボ03 ●肥後ちゃんかけごま保存会 ●放送大学熊本学習センター



皿回し遊び・ストローでドレミファ遊び  
・木片パズル遊びを楽しもう！  
さわやかボランティアーズ



楽しい「ちょんかけ独楽」を  
体験しよう  
肥後ちゃんかけごま保存会



「ブンブンセミ」をつくって遊ぼう  
～どこから音がするか??不思議なおもちゃ～  
エコ村伝承館



お茶、コーヒーでおもてなし  
くまもと県民交流館パレア  
「おもてなし」ボランティア



折り紙で「くまモン」  
「ピョンピョンカエル」をつくろう  
日本折紙協会熊本支部「火の国」



～子どもも大人も昔話を  
楽しむひととき～  
しみずおはなし会“ふしぎふしぎ”



丸太を切ってコースターを  
つくろう  
熊本市立金峰山少年自然の家



阿蘇の押し花コースターづくり  
～阿蘇の草花を使ってオリジナルコースターをつくろう!!～  
国立阿蘇青少年交流の家



ロボットと遊ぼう  
東海大学チャレンジセンター  
プロジェクトメカトロマイスター



つくって、あそぼう！  
わくわく工作  
熊本大学メイクフレンズ



生涯学習  
「くまもとの未来」

## 《来場者の感想 ～こども編～》

- ・たのしかったので、またきたいです。
- ・作り方などくわしく書いてあって、わかりやすかったです。
- ・いろいろつくれてたのしかったです。
- ・とても楽しくて、ずっといたいと思いました。
- ・また来年もきたいです。





ロビーの様子



新聞プールで泳ごう！  
九州ルーテル学院大学  
子育て支援部 くれよん



つなげて・つなげて・  
ストラップ  
ガールスカウト熊本県連盟



化石レプリカをつくろう！  
～おもしろエゴ教室 キミも恐竜博士！～  
県環境センター



Let's Code!  
はじめてのプログラミング  
熊本高等専門学校



平成 30 年度  
子どもの読書活動推進フェスティバル  
県教育庁社会教育課



カタカタまわるよ  
～16mm 映写機操作体験～  
パレボ03



アートバルーンを  
つくって遊ぼう！  
パレボ03



やってみよう！  
ボーイスカウト プチ たいけん！  
一般社団法人日本ボーイスカウト熊本県連盟



ポッチャ体験会  
一般社団法人  
Arts and Sports for Everyone



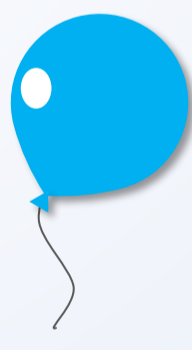
(展示)  
放送大学熊本学習センター紹介  
放送大学熊本学習センター



(展示)  
広報ボランティア通信  
パレボ「広報ボランティア」



- ・とよドン家 フォトスタンド～Nature Memory～  
県立豊野少年自然の家
- ・みんなのあませい 貝がらストラップ～海からのおくりもの～  
県立天草青年の家
- ・学びの社 清流 木エストラップ～山からのおくりもの～  
県立菊池少年自然の家
- ・うたせの丘 流木ストラップ～海を感じるオリジナル作品～  
県立あしきた青少年の家



生涯学習  
「マイ」  
センター

《来場者の感想 ～おとな編～》

- ・たくさん遊べて、こども達も大変満足でした。
- ・孫と参加しました。とても喜んでいました。
- ・いろいろな体験をこどもにさせることができるので、こどもにとっても貴重な財産となりました。
- ・たくさんの方とコミュニケーションもとれて、好きなコーナーに自主的に行き、一歩前進した孫でした。私もこどもにもどり楽しみました。

